

インターネットにおける  
ルール&マナー検定

2006年「上期」大人版

実施報告書

2006年7月

財団法人 インターネット協会

## 目次

<b>1 検定概要</b> .....	<b>2</b>
1.1 検定の目的 .....	2
1.2 実施方法 .....	2
1.3 受検時期 .....	3
1.4 スコアと成績カテゴリ .....	3
<b>2 検定問題</b> .....	<b>4</b>
2.1 出題範囲 .....	4
2.2 出題部門と設問分野 .....	4
2.2.1 出題部門 .....	4
2.2.2 設問分野 .....	5
<b>3 検定結果</b> .....	<b>6</b>
3.1 概要 .....	6
3.1.1 2006年「上期」大人版の検定結果 .....	6
3.1.2 これまでの検定結果との比較 .....	7
3.2 詳細 .....	8
3.2.1 受検プロフィール .....	8
(1) 申込み数の分布 .....	8
(2) 受検の解答所要時間 .....	9
(3) 受検申込みに用いられたメールアドレスのドメイン .....	10
3.2.2 スコアプロフィール .....	11
(1) 受検のスコア状況とスコア分布 .....	11
(2) スコアの成績カテゴリごとの内訳 .....	12
3.2.3 スコア認定証申込み .....	13
3.2.4 個別の設問への解答状況 .....	13
(1) 設問分野別の正答率 .....	13
(2) 個別設問の高/低正答率 .....	14
<b>4 受検者アンケート</b> .....	<b>15</b>
4.1 選択式項目への回答結果 .....	15
4.2 自由記述欄への回答内容 .....	20
4.2.1 「検定を知ったきっかけ」および「受検目的」の自由記述回答 .....	20
(1) 検定を知ったきっかけ .....	20
(2) 受検目的 .....	22
4.2.2 検定に対する意見・要望などの自由記述回答 .....	22

# 1 検定概要

## 1.1 検定の目的

インターネットの急激な普及により利用人口はますます増加する中で、インターネットを使う際のルールやマナーは、ますます重要になってきている。さまざまな人々が安全に、しかも快適にインターネットを利用するためには、技術やサービスの充実だけではなく、各人がルールやマナーを理解し、守ってゆくことが大切である。

インターネット協会では、インターネットを利用するルールやマナーの重要性を広い理解と、安全で快適なインターネット社会の実現を目指している。その一環として、インターネットの利用者1人1人が自らのルールやマナーについての知識を客観的に測定していただくため、これまでの蓄積を基に「インターネットにおけるルール&マナー検定」を実施した。

## 1.2 実施方法

本検定は、メールアドレスによる受検者認証と、ウェブ上での選択肢問題に対する解答による検定から構成されている。したがって、メールアドレスを持ち、ウェブが閲覧できる環境があれば、誰でもどこからでも受検できる。なお、インターネットにおけるルールやマナーの普及啓発の観点から受検は無料とし、何度でも受検可能であり、解答合わせもできるようになっている。ただし、設問はデータベースからランダムに出題されるので、必ずしも同じ設問であるとは限らないし、設問の選択肢の並び順もランダムに変更される。

### 1.3 受検時期

2006年「上期」大人版は、2006年1月20日（金）から2006年4月20日（木）までの91日間、サーバ保守などシステムの停止時を除いて、毎日24時間、実施した。

なお、これまでの検定の実施時期および期間は以下のとおりである。

2003年「春」版	: ベータ版として限定実施
2003年「夏」版	: 7月21日（月）から8月31日（日）までの42日間
2003年「秋冬」版	: 11月17日（月）から12月19日（金）までの33日間
2004年「春」版	: 3月22日（月）から4月23日（金）までの33日間
2004年「夏」版	: 8月10日（火）から2004年9月10日（金）までの32日間
2005年「春夏」版	: 5月16日（月）から2005年8月5日（金）までの82日間

### 1.4 スコアと成績カテゴリ

2004年「夏」版までの検定では、100問中90問以上の正解を合格としていた。2005年「春夏」版、および、2006年「上期」大人版では、合格・不合格ではなく、100問に対するスコア（正答数）に基づき、「カテゴリ」（エキスパート・ビジネスユーザ・一般・ビギナー）を表す方法に変更した。これは、必要とするルール&マナー知識は利用目的によって異なり、必ずしも一般利用者は最初から合格レベルに到達する必要はないと考えたためである。

各スコアの成績カテゴリは次のとおりである。

スコア	成績カテゴリ
90～100	エキスパート 職場や教育現場で指導的な役割をしている人、または企業のセキュリティ担当者など
70～89	ビジネス インターネットをビジネスや教育現場で利用している人
50～69	一般 家庭や学校などで通常利用する人
49以下	ビギナー インターネット初心者

なお、ビジネスカテゴリ（スコア70）以上を獲得した受検者には、希望により有料（発行手数料3,150円、内消費税150円）で、インターネット協会からスコア認定証を発行した。

## 2 検定問題

### 2.1 出題範囲

本検定の設問は、次のような資料に基づいて出題した。

- 当協会発行の「インターネットにおけるルール&マナー 公式テキスト」
- インターネット協会による「ルール&マナー集」のシリーズ
- インターネットホットライン連絡協議会などの協会関連の Web サイト
- 国際的なインターネット標準（RFC として IETF が管理しているもの）

### 2.2 出題部門と設問分野

#### 2.2.1 出題部門

設問は、大きく以下の 5 つの部門に分かれている。

モラル（道徳、規範）

インターネットを利用するうえでの、道徳的な心、行動規範、基本的な考え方について問う。

ルール（規則、法律）

インターネットを利用するうえで守らなければならない決まりごと（規則、法律）について問う。

マナー（作法、礼儀）

インターネットを利用するうえで知っておくべきマナー（作法、礼儀）について問う。

安全利用

インターネットを利用するにあたり、自分の身を守る、また他人に迷惑をかけないための、安全な利用方法についての知識、対応策について問う。

スキル（技能）

ルールやマナーを守るために身に付けておいたほうがよい、ハードウェア・ソフトウェア・ネットワーク・サービスに関する技能について問う。

## 2.2.2 設問分野

各部門の設問は、以下の 8 つの分野から出題された。

### モラル

インターネットを利用するうえでの、道徳的な心、行動規範、基本的な考え方。

### 電子メール

電子メールを利用するときの、ルールやマナーについて。また、迷惑メールに関連する事項。

### コミュニケーション

掲示板やチャット、メーリングリスト、オンラインゲームを利用したコミュニケーションに参加するときに、守らなければいけないルールやマナーについて。

### ウェブページによる情報発信

ウェブページによって情報を発信したり、サービスを提供したりするときに知っておくべきルールやマナーについて。

### ウェブページによるサービスの利用

ウェブページを利用して提供されるオンラインショッピング、オークション、情報サービスを利用するときのルールやマナーについて。

### 関連する法律

インターネットを利用するうえで、守らなければならない法律や規則について。

### スキル

ルールやマナーを守るために身に付けておいたほうがよい、ハードウェア・ソフトウェア・ネットワーク・サービスに関する技能について。

### その他

インターネットに関連する、最新の技術や法律、サービスについて。

## 3 検定結果

### 3.1 概要

#### 3.1.1 2006年「上期」大人版の検定結果

2006年「上期」大人版の主な検定結果を表3-1に示す。

表3-1 2006年「上期」版の主な検定結果

項目	2006年 「上期」大人版
受検申込総数	2,191件
実受検総数	2,007件
答案提出数	1,685件
答案提出率	83.9%
答案未提出率	16.1%
平均スコア	68.2スコア
平均解答所要時間	1時間54分15秒
受検メールアドレス総数	1,426件
スコア認定証申込数	169件
スコア認定証申込率	10.0%
実施日数	91日
1日あたりの平均受検 申込数( 1)	24件
1日あたりの平均 実受検者数( 2)	22件

1 受検申込総数/実施日数

2 実受検総数/実施日数

### 3.1.2 これまでの検定結果との比較

受検プロフィール、ならびに合格者プロフィールのデータを、これまでの検定結果と比較した一覧表を表 3-2 に示す。

表 3-2 これまでの検定結果との比較

項目	2003 年	2003 年	2004 年	2004 年	2005 年	2006 年
	「夏」版	「秋冬」版	「春」版	「夏」版	「春夏」版	「上期」版
受検申込総数	18,654 件	4,260 件	3,899 件	10,091 件	5,636 件	2,191 件
実受検総数	17,779 件	4,020 件	3,702 件	9,512 件	5,246 件	2,007 件
答案提出数	13,992 件	3,248 件	2,754 件	6,346 件	3,577 件	1,685 件
答案提出率	78.7%	80.8%	74.4%	66.7%	68.2%	83.9%
答案未提出率	21.3%	19.2%	25.6%	33.3%	31.8%	16.1%
平均点/スコア	82.5 点	75.5 点	76.0 点	76.8 点	61.8 スコア	68.2 スコア
受検メールアドレス総数	15,475 件	3,304 件	2,967 件	8,405 件	4,247 件	1,426 件
合格数	4,196 件	626 件	674 件	1,284 件	-	-
合格率	30.0%	19.3%	24.5%	20.2%	-	-
合格証申込数	978 件	305 件	400 件	378 件	-	-
合格証申込率	23.3%	48.7%	59.3%	29.4%	-	-
スコア認定証申込数	-	-	-	-	125 件	169 件
スコア認定証申込率	-	-	-	-	3.5%	10.0%
実施日数	42 日	33 日	33 日	32 日	82 日	91 日
1 日あたりの平均受検 申込数( 1)	444 件	129 件	118 件	315 件	69 件	24 件
1 日あたりの平均 実受検者数( 2)	423 件	122 件	112 件	297 件	64 件	22 件

1 受検申込総数/実施日数

2 実受検総数/実施日数

## 3.2 詳細

### 3.2.1 受検プロフィール

#### (1) 申込み数の分布

図 3-1 に、検定開催中の 1 日ごとの受検申込み数分布を示す（受検申込み総数 2,191 件の分布）。なお、4 月 4 日の受検申込み数が多くなっているのは、インターネット上の違法・有害情報の一元的な通報受付窓口「インターネット・ホットラインセンター」がインターネット協会内に設置されることが TV ニュース番組等において報道されたことが影響していると考えられる。

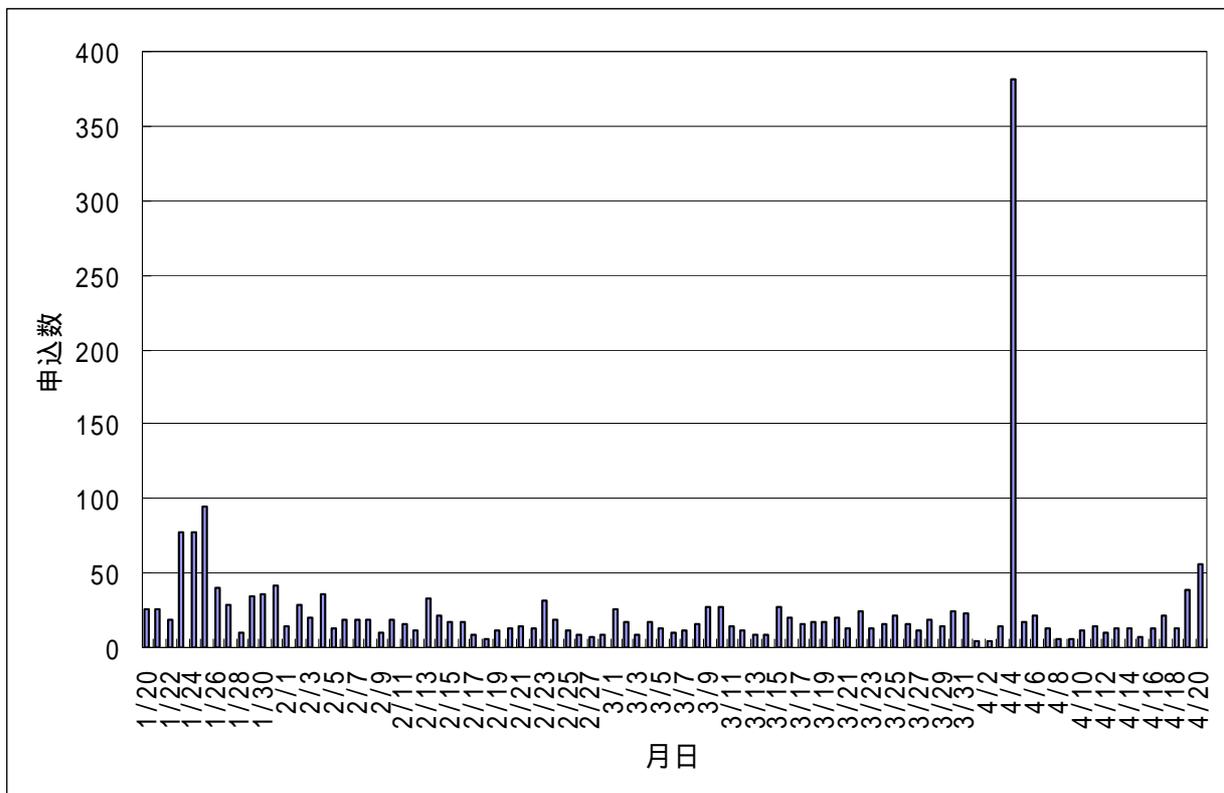


図 3-1 申込み数分布

## (2) 受検の解答所要時間

受検の解答所要平均時間(ひとつの受検 ID が問題に最初にアクセスしてから答案を提出するまでの、中断時間も含んだ総解答時間)は1時間54分15秒であった。

30-40分(205件・12.7%)の解答所要時間がもっとも多く、次いで40-50分(190件・11.8%)および50-60分(167件・10.4%)、60-70分(154件・9.6%)となっている。

約9割(93.7%)が受検開始から3時間後までに解答を終えており、1時間以内の解答終了割合が53.0%、2時間以内の解答終了割合が84.6%であった。

なお、受検 ID の有効時間は6時間である。

図3-2に、受検開始から6時間後までの解答所要時間分布を示す。

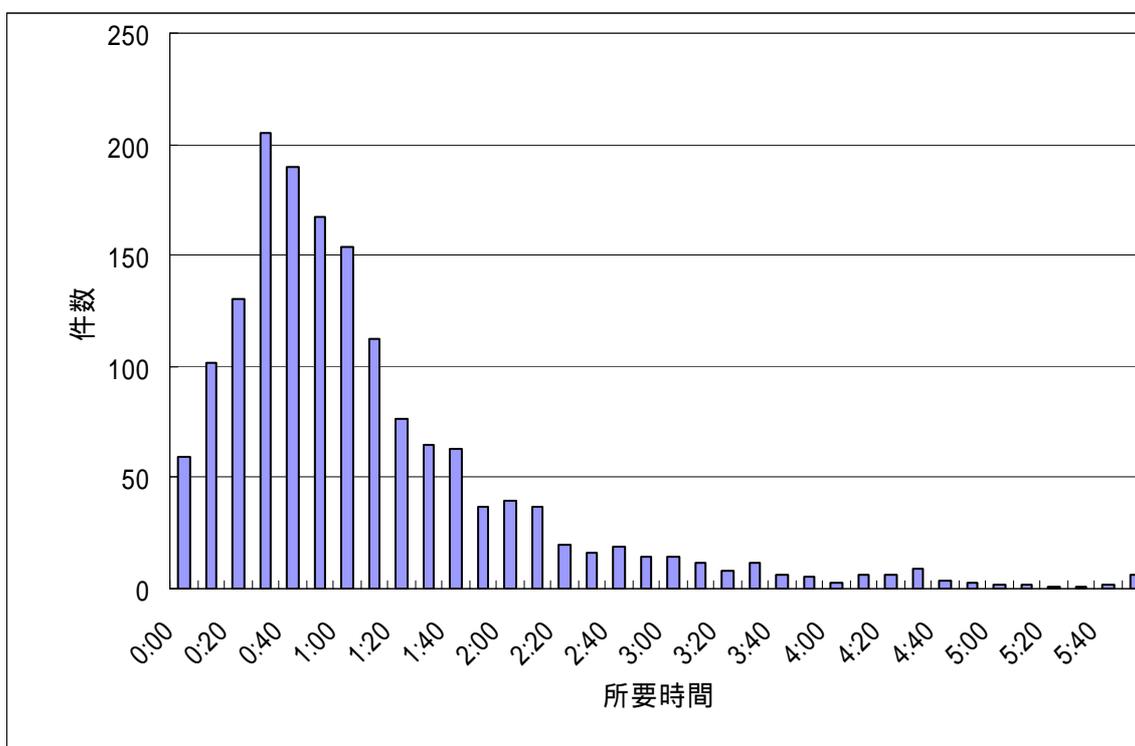


図3-2 受検の解答所要時間分布

(3) 受検申込みに用いられたメールアドレスのドメイン

受検申込みに用いられたメールアドレスの総数は 1,426 件であった。これらのアドレスのトップレベルドメイン別の件数と比率を表 3-3 に示す。

表 3-3 トップレベルドメインの件数と比率

トップレベルドメイン名	件数	比率 (%)
jp ドメイン	1,106 件	77.6%
com ドメイン	280 件	19.6%
net ドメイン	22 件	1.5%
to ドメイン	5 件	0.4%
org ドメイン	5 件	0.4%
その他	8 件	0.5%
合計	1,426 件	100.0%

jp ドメイン (1,106 件) 内に限定して、受検メールアドレスをセカンドレベルドメイン別に分類した場合の、各ドメインの件数と比率を表 3-4 に示す。

表 3-4 jp ドメイン内のセカンドレベルドメインの件数と比率

セカンドレベルドメイン名	件数	比率 (%)
co.jp	522 件	47.2%
ne.jp	394 件	35.6%
jp *	57 件	5.2%
ac.jp	51 件	4.6%
or.jp	49 件	4.4%
ed.jp	9 件	0.8%
その他	24 件	2.2%
合計	1,106 件	100.0%

\* 汎用 jp ドメイン、地域型 jp ドメイン等

受検メールアドレスの所属ドメイン名の件数と比率を表 3-5 に示す。Yahoo や hotmail など無料で利用できるフリーメールからの受検が多いことがわかる。

表 3-5 受検者メールアドレス所属ドメイン

所属ドメイン名	件数	比率(%)
yahoo.co.jp	290 件	20.3%
hotmail.com	111 件	7.8%
nifty.com	41 件	2.9%
ybb.ne.jp	40 件	2.8%
hotmail.co.jp	37 件	2.6%
nifty.co.jp	26 件	1.8%
gmail.com	23 件	1.6%
foval.co.jp	21 件	1.5%
mail.goo.ne.jp	18 件	1.3%
infoseek.jp	15 件	1.1%
その他	804 件	56.4%
合計	1,426 件	100.0%

### 3.2.2 スコアプロフィール

#### (1) 受検のスコア状況とスコア分布

受検のスコア状況は以下のとおりである。

最高スコア	100 点 (満点)
最低スコア	0 点
平均スコア	68.2 点

答案提出数 1,685 件に対するスコア分布を図 3-3 に示す。

もっとも件数の多いのは 80-84 スコア (236 件・14.0%) であり、次いで 85-89 スコア (219 件・13.0%)、75-79 スコア (200 件・11.9%) となっている。

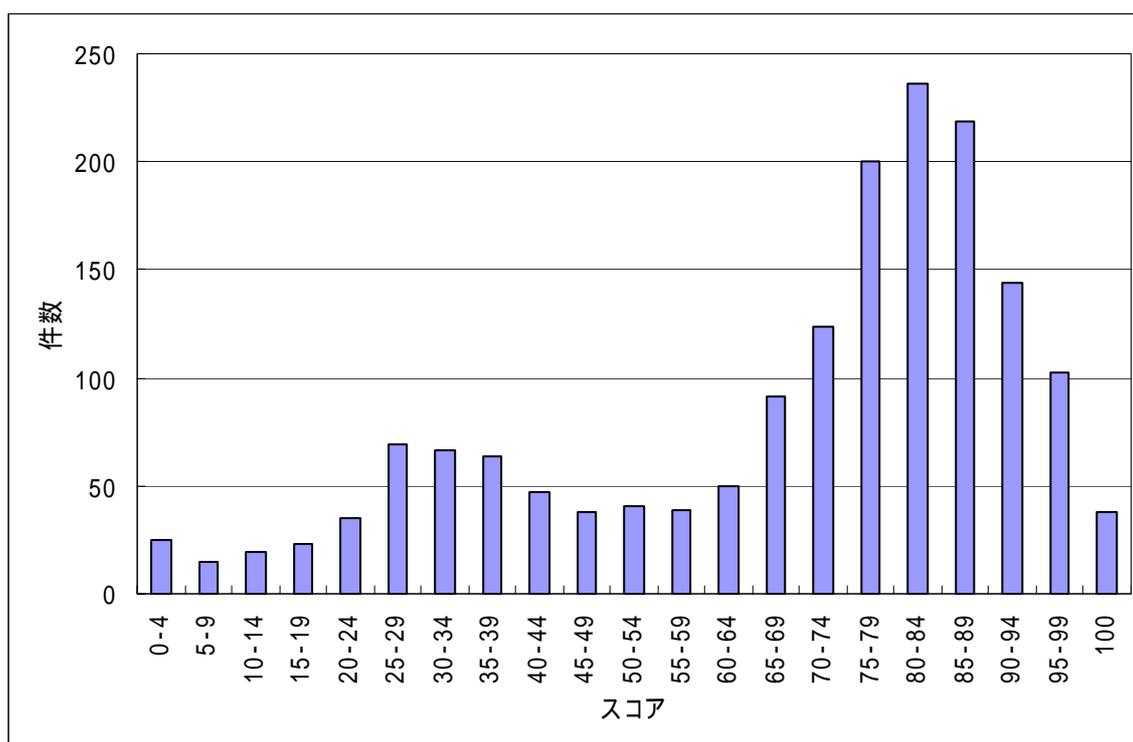


図 3-3 提出された答案のスコア分布

(2) スコアの成績カテゴリごとの内訳

受検者のスコアの成績カテゴリごとの内訳を、表 3-6 に示す。

ビジネスカテゴリのスコアが、779 件 (46.2%) と最も多く、全体答案提出数 (1,685 件) の約半数を占める。次いで、ビギナーカテゴリが 401 件 (23.8%)、エキスパートカテゴリが 284 件 (16.9%) となっている。

なお、エキスパートカテゴリのスコア 284 件のうち、全問正解の 100 スコアは 38 件 (13.4%) であり、答案提出数全体で見ると約 2.3% の割合であった。

表 3-6 受検者のスコアの成績カテゴリごとの内訳

スコア	成績カテゴリ	件数	比率
90～100	エキスパート	284 件	16.9%
70～89	ビジネス	779 件	46.2%
50～69	一般	221 件	13.1%
49 以下	ビギナー	401 件	23.8%
	合計	1,685 件	100.0%

### 3.2.3 スコア認定証申込み

答案提出数 1,685 件に対する、スコア認定証申込数、および申込率は、以下のとおりである。

スコア認定証申込数	169 件
スコア認定証申込率	10.0%

### 3.2.4 個別の設問への解答状況

#### (1) 設問分野別の正答率

各設問分野別の正答率を表 3-7 に示す。

表 3-7 設問分野別の正答率

正答率 (%)	設問分野
93.0%	モラル
73.8%	電子メール
78.3%	コミュニケーション
74.6%	ウェブページによる情報発信
62.3%	ウェブページによるサービスの利用
53.7%	関連する法律
65.1%	スキル
60.9%	その他

(2) 個別設問の高 / 低正答率

個別の設問への解答において、正答率の高い設問のトップ 10 を表 3-8 に示す。

表 3-8 高正答率の設問トップ 10

正答率 (%)	キーワード
95.2%	相手に不快感を与えるような行為をしない(他人を思いやる)
94.3%	言葉使い
93.5%	誤解や感情的な争いを避けるために心がけること
92.9%	多様な価値感を受け入れる
92.7%	自由と責任
92.5%	個人情報の公開の危険性
91.8%	音源の二次利用(音楽配信サービスの利用)
91.3%	写真の掲載(肖像権)について
90.7%	更新日付の表示について
90.5%	Bccの誤送信について

正答率の低い設問のワースト 10 を表 3-9 に示す。

表 3-9 低正答率の設問ワースト 10

正答率 (%)	キーワード
25.4%	歴史的な美術作品の写真(レオナルド・ダ・ヴィンチの作品)の Web 掲載
25.8%	個人情報取扱業者の義務
25.9%	プロバイダ責任制限法とは
26.1%	クーリングオフ制度の対象
26.4%	インターネットを通じた医薬品の個人輸入
26.5%	歴史的な美術作品の写真(クロード・モネの作品)の Web 掲載
29.8%	オンラインマーク制度とは
30.8%	新聞や雑誌の記事の著作権について
32.5%	消費者の操作ミスによる購買契約の解除(電子消費者契約法)
32.8%	特定商取引法の表示義務事項

## 4 受検者アンケート

受検者に対し、Web 上で成績カテゴリごとに、以下の項目数からなるアンケートを実施した。

エキスパート	16 項目（選択式 15 項目と自由記述 1 項目）
ビジネス	14 項目（選択式 13 項目と自由記述 1 項目）
一般	13 項目（選択式 12 項目と自由記述 1 項目）
ビギナー	13 項目（選択式 12 項目と自由記述 1 項目）

以下に、集計結果を示す。

### 4.1 選択式項目への回答結果

アンケートの選択式への回答結果の一覧を表 4-1 に示す。カテゴリごとの回答数は以下のとおりであった。

エキスパート	75 件
ビジネス	216 件
一般	30 件
ビギナー	22 件
合計	343 件

Q1 の検定の受検が初めてかどうかの質問では、全体の 7 割以上（74.9%）が初めてと回答した。成績カテゴリがビジネス、一般、ビギナーの回答者は 7 割～8 割が「今回が初めて」と回答しているが、エキスパートでは「今回が初めて」と回答した人（40 人、53.3%）と、「これまでも受検した」と回答した人（32 人、42.7%）の割合はほぼ半々となっている。

また、Q2 の検定を知ったきっかけについての回答では、「インターネット検定のウェブページ」が 27.4%（110 人）、「検索エンジン」が 17.2%（14 人）、「その他のウェブページ」が 10.2%（8 人）となっており、なんらかのウェブページを通じて検定を知った回答者が全体の 5 割以上（54.8%）を占めた。

次に、回答者の属性に関する質問への回答結果を見ると、職業別では、会社員がもっとも多く 42.9%（147 人）、続いて学生 17.2%（59 人）、パート・アルバイト 7.0%（24 人）となっている。年齢層別では、30 代がもっとも多く 37.3%（128 人）、続いて 20 代 21.0%（72 人）、40 代 20.7%（71 人）、20 歳未満 9.6%（33 人）となっている。

表 4-1 アンケート選択式 16 項目への回答結果

ルール＆マナー検定 2006 年「上期」版アンケート結果										
	合計		エキスパート		ビジネス		一般		ビギナー	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
総回答数	343		75		216		30		22	
<b>Q1 ルール＆マナー検定の受検は初めてですか？</b>										
今回が初めて	257	74.9%	40	53.3%	178	82.4%	24	80.0%	15	68.2%
これまでも受検した	71	20.7%	32	42.7%	32	14.8%	5	16.7%	2	9.1%
無回答	15	4.4%	3	4.0%	6	2.8%	1	3.3%	5	22.7%
<b>Q2 この検定を何で知りましたか？(いくつでも)</b>										
新聞・雑誌	19	4.7%	3	3.2%	9	4.1%	3	7.1%	4	9.5%
テレビ・ラジオ	14	3.5%	1	1.1%	5	2.3%	3	7.1%	5	11.9%
検索エンジン	69	17.2%	14	14.7%	43	19.4%	6	14.3%	6	14.3%
その他のウェブページ	41	10.2%	8	8.4%	30	13.5%	1	2.4%	2	4.8%
ブログ	23	5.7%	6	6.3%	11	5.0%	3	7.1%	3	7.1%
SNS サイト	9	2.2%	1	1.1%	5	2.3%	1	2.4%	2	4.8%
インターネット協会のウェブページ	110	27.4%	37	38.9%	61	27.5%	8	19.0%	4	9.5%
インターネット協会のチラシ	6	1.5%	1	1.1%	2	0.9%	1	2.4%	2	4.8%
友人・知人から	32	8.0%	6	6.3%	19	8.6%	4	9.5%	3	7.1%
職場で紹介された	27	6.7%	5	5.3%	19	8.6%	1	2.4%	2	4.8%
学校の授業で知った	19	4.7%	1	1.1%	3	1.4%	8	19.0%	7	16.7%
その他	32	8.0%	12	12.6%	15	6.8%	3	7.1%	2	4.8%
<b>Q3 受検目的は何でしたか？(近いものを1つ)</b>										
自己啓発	156	45.5%	41	54.7%	100	46.3%	11	36.7%	4	18.2%
資格取得	42	12.2%	14	18.7%	20	9.3%	5	16.7%	3	13.6%
好奇心	119	34.7%	13	17.3%	87	40.3%	12	40.0%	7	31.8%
その他	10	2.9%	3	4.0%	2	0.9%	2	6.7%	3	13.6%
無回答	16	4.7%	4	5.3%	7	3.2%	0	0.0%	5	22.7%
<b>Q4 検定はあなたにとって有益でしたか？</b>										
有益	258	75.2%	57	76.0%	172	79.6%	21	70.0%	8	36.4%
分からない	60	17.5%	12	16.0%	35	16.2%	7	23.3%	6	27.3%
無意味	7	2.0%	1	1.3%	2	0.9%	1	3.3%	3	13.6%
無回答	18	5.2%	5	6.7%	7	3.2%	1	3.3%	5	22.7%
<b>Q5 受検の難易度はどうでしたか？</b>										
難しい	98	28.6%	4	5.3%	66	30.6%	19	63.3%	9	40.9%
適当	219	63.8%	61	81.3%	140	64.8%	10	33.3%	8	36.4%
易しい	10	2.9%	6	8.0%	4	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	16	4.7%	4	5.3%	6	2.8%	1	3.3%	5	22.7%

ルール＆マナー検定 2006年「上期」版アンケート結果										
	合計		エキスパート		ビジネス		一般		ビギナー	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
総回答数	343		75		216		30		22	
<b>Q6 スコア認定証を申し込まれましたか？</b>										
申し込んだ	34	11.7%	22	29.3%	12	5.6%	-	-	-	-
申し込んでいない	247	84.9%	49	65.3%	198	91.7%	-	-	-	-
無回答	10	3.4%	4	5.3%	6	2.8%	-	-	-	-
<b>Q7 インターネット利用アドバイザー試験を申し込まれましたか？</b>										
申し込んだ	3	4.0%	3	4.0%	-	-	-	-	-	-
申し込んでいない	68	90.7%	68	90.7%	-	-	-	-	-	-
無回答	4	5.3%	4	5.3%	-	-	-	-	-	-
<b>Q8 受検の際に使われた e-mail アドレスはどれをお使いでしたか？</b>										
プロバイダ	40	53.3%	40	53.3%	-	-	-	-	-	-
職場・学校	15	20.0%	15	20.0%	-	-	-	-	-	-
フリーメール	15	20.0%	15	20.0%	-	-	-	-	-	-
無回答	5	6.7%	5	6.7%	-	-	-	-	-	-
<b>Q9 受検をされた場所はどこでしたか？</b>										
自宅	227	66.2%	51	68.0%	149	69.0%	20	66.7%	7	31.8%
職場・学校	95	27.7%	18	24.0%	59	27.3%	8	26.7%	10	45.5%
その他	5	1.5%	2	2.7%	2	0.9%	1	3.3%	0	0.0%
無回答	16	4.7%	4	5.3%	6	2.8%	1	3.3%	5	22.7%
<b>Q10 受検場所の都道府県を教えてください。</b>										
回答比率が1%未満の都道府県のデータは掲載していません。										
北海道	16	4.7%	0	0.0%	13	6.0%	2	6.7%	1	4.8%
青森県	5	1.5%	0	0.0%	3	1.4%	1	3.3%	1	4.8%
岩手県	4	1.2%	2	2.7%	1	0.5%	1	3.3%	0	0.0%
宮城県	11	3.2%	1	1.3%	2	0.9%	4	13.3%	4	19.0%
茨城県	4	1.2%	0	0.0%	2	0.9%	0	0.0%	2	9.5%
栃木県	4	1.2%	0	0.0%	4	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
群馬県	4	1.2%	1	1.3%	3	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
埼玉県	9	2.6%	1	1.3%	6	2.8%	2	6.7%	0	0.0%
千葉県	13	3.8%	2	2.7%	9	4.2%	1	3.3%	1	4.8%
東京都	74	21.6%	16	21.3%	54	25.0%	3	10.0%	1	4.8%
神奈川県	25	7.3%	6	8.0%	19	8.8%	0	0.0%	0	0.0%
新潟県	5	1.5%	0	0.0%	3	1.4%	1	3.3%	1	4.8%
石川県	18	5.2%	15	20.0%	3	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
愛知県	18	5.2%	7	9.3%	11	5.1%	0	0.0%	0	0.0%
京都府	9	2.6%	1	1.3%	7	3.2%	1	3.3%	0	0.0%
大阪府	20	5.8%	6	8.0%	13	6.0%	0	0.0%	1	4.8%
兵庫県	11	3.2%	2	2.7%	8	3.7%	1	3.3%	0	0.0%

ルール＆マナー検定 2006年「上期」版アンケート結果										
	合計		エキスパート		ビジネス		一般		ビギナー	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
総回答数	343		75		216		30		22	
Q10 受検場所の都道府県を教えてください。 回答比率が1%未満の都道府県のデータは掲載していません。										
広島県	4	1.2%	1	1.3%	2	0.9%	1	3.3%	0	0.0%
山口県	8	2.3%	1	1.3%	5	2.3%	2	6.7%	0	0.0%
福岡県	15	4.4%	2	2.7%	10	4.6%	3	10.0%	0	0.0%
鹿児島県	4	1.2%	1	1.3%	2	0.9%	1	3.3%	0	0.0%
無回答	25	7.3%	5	6.7%	11	5.1%	1	3.3%	8	33.3%
Q11 あなたの職業を教えてください。										
会社員	147	42.9%	47	62.7%	91	42.1%	6	20.0%	3	13.6%
公務員	13	3.8%	1	1.3%	8	3.7%	3	10.0%	1	4.5%
学生	59	17.2%	4	5.3%	34	15.7%	12	40.0%	9	40.9%
農林水産業	1	0.3%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
商工自営業	7	2.0%	2	2.7%	5	2.3%	0	0.0%	0	0.0%
教育職	14	4.1%	4	5.3%	9	4.2%	1	3.3%	0	0.0%
専門職(弁護士など)	3	0.9%	2	2.7%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
自由業	10	2.9%	2	2.7%	7	3.2%	1	3.3%	0	0.0%
専業主婦	15	4.4%	2	2.7%	12	5.6%	1	3.3%	0	0.0%
パート・アルバイト	24	7.0%	2	2.7%	18	8.3%	2	6.7%	2	9.1%
無職	12	3.5%	0	0.0%	9	4.2%	3	10.0%	0	0.0%
その他	22	6.4%	4	5.3%	16	7.4%	0	0.0%	2	9.1%
無回答	16	4.7%	4	5.3%	6	2.8%	1	3.3%	5	22.7%
Q12 あなたの年齢を教えてください。										
20歳未満	33	9.6%	1	1.3%	11	5.1%	12	40.0%	9	40.9%
20代	72	21.0%	7	9.3%	56	25.9%	8	26.7%	1	4.5%
30代	128	37.3%	36	48.0%	83	38.4%	6	20.0%	3	13.6%
40代	71	20.7%	22	29.3%	45	20.8%	2	6.7%	2	9.1%
50代	13	3.8%	3	4.0%	10	4.6%	0	0.0%	0	0.0%
60歳以上	6	1.7%	1	1.3%	3	1.4%	1	3.3%	1	4.5%
無回答	20	5.8%	5	6.7%	8	3.7%	1	3.3%	6	27.3%
Q13 あなたの性別を教えてください。										
男性	199	58.0%	55	73.3%	121	56.0%	17	56.7%	6	27.3%
女性	125	36.4%	15	20.0%	87	40.3%	12	40.0%	11	50.0%
無回答	19	5.5%	5	6.7%	8	3.7%	1	3.3%	5	22.7%

ルール＆マナー検定 2006年「上期」版アンケート結果										
	合計		エキスパート		ビジネス		一般		ビギナー	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
総回答数	343		75		216		30		22	
Q14 以下のうち、ご経験があるものがあれば教えてください。(いくつでも)										
ホームページの作成	224	31.9%	52	24.3%	150	36.5%	13	40.6%	9	20.0%
メーリングリストの管理	79	11.3%	23	10.7%	47	11.4%	4	12.5%	5	11.1%
電子掲示板の管理	119	17.0%	31	14.5%	78	19.0%	6	18.8%	4	8.9%
ECサイトの管理	23	3.3%	9	4.2%	8	1.9%	2	6.3%	4	8.9%
企業・学校等におけるシステム管理	76	10.8%	28	13.1%	41	10.0%	2	6.3%	5	11.1%
企業・学校等におけるIT推進リーダー/推進担当	71	10.1%	35	16.4%	31	7.5%	1	6.7%	4	8.9%
インターネット関連の授業・講習会・研修会での講師	64	9.1%	21	9.8%	34	8.3%	2	6.3%	7	15.6%
インターネット関連のヘルプデスク	46	6.6%	15	7.0%	22	5.4%	2	6.3%	7	15.6%
Q15 本検定をより良いものにしていきたいと考えております。 充実してほしい内容はどのような分野ですか？(いくつでも)										
モラル	184	21.1%	41	19.1%	120	22.3%	17	25.0%	6	12.5%
電子メール	86	9.9%	19	8.8%	55	10.2%	6	8.8%	6	12.5%
コミュニケーション	125	14.4%	30	14.0%	75	13.9%	13	19.1%	7	14.6%
ウェブページによる情報発信	89	10.2%	21	9.8%	57	10.6%	6	8.8%	5	10.4%
ウェブページによるサービスの利用	104	12.0%	28	13.0%	61	11.3%	6	8.8%	9	18.8%
関連する法律	162	18.6%	46	21.4%	99	18.4%	11	16.2%	6	12.5%
スキル	104	12.0%	23	10.7%	68	12.6%	8	11.8%	5	10.4%
その他	16	1.8%	7	3.3%	4	0.7%	1	1.5%	4	8.3%

## 4.2 自由記述欄への回答内容

### 4.2.1 「検定を知ったきっかけ」および「受検目的」の自由記述回答

アンケート質問項目のうち検定を知ったきっかけに関する質問（「Q2 この検定を何で知りましたか？」）および受検目的に関する質問（「Q3 受検目的は何でしたか？」）について自由記述形式での回答欄を設けた。以下、それぞれの自由記述回答結果を示す。

#### （1）検定を知ったきっかけ

アンケート質問項目「Q2 この検定を何で知りましたか？」において、「検索エンジン」、「ウェブページ」、または「その他」と回答した受検者に対し、自由記述により具体的な「検索エンジン名」、「ウェブページ名」、「その他」の内容について回答を求めた。結果を、それぞれ表 4-2、表 4-3、表 4-4 に示す。

表 4-2 「Q2 この検定を何で知りましたか? (いくつでも)」に対し「検索エンジン」と回答した受検者の自由記述回答一覧

検索エンジン名	回答数
Yahoo! Japan	34 件
Google	13 件
MSN	4 件
infoseek	1 件
livedoor	1 件
biglobe サーチ	1 件
@nifty	1 件

表 4-3 「Q2 この検定を何で知りましたか? (いくつでも)」に対し  
「その他のウェブページ」と回答した受検者の自由記述回答一覧

ウェブページ名	回答数
Yahoo!、Yahoo!ニュース	8 件
ベネッセパーク	3 件
二次創作同人娘のためのアクセスアップ講座	2 件
WEB110	1 件
毎日新聞ウェブページ	1 件
ITmedia	1 件
イータイピング	1 件
MSN	1 件
Infoseek ニュース	1 件
1 から始めるお母さんのためのパソコン講座	1 件
ドットコムマスター	1 件
2 ちゃんねる	1 件
mixi	1 件

表 4-4 「Q2 この検定を何で知りましたか? (いくつでも)」に対し  
「その他」と回答した受検者の自由記述回答一覧

「その他」の具体的な内容	回答数
メーリングリスト、メールマガジンで知った	9 件
インターネットのニュース	3 件
「ネチケツ」などの検索で	2 件
知り合いのウェブページ、インターネットのマナー関連のウェブページ、またはリンクで知った	2 件
授業で、授業で教わった子供から	2 件
なんとなく	2 件
インターネットにおけるルール&マナーを読んで	1 件
書籍「資格と検定大辞典」を読んで	1 件
職業訓練学校	1 件
インターネットの掲示板	1 件

## (2) 受検目的

アンケート質問項目「Q3 受検目的は何でしたか? (近いものを1つ)」において、「その他」と回答した受検者に対し、自由記述により具体的な受検目的について回答を求めた。結果を、表 4-5 に示す。

表 4-5 「Q3 受検目的は何でしたか? (近いものを1つ)」に対し  
「その他」と回答した受検者の自由記述回答一覧

「その他の受検目的」の具体的な内容	回答数
業務に関連するため	1 件
大学で「情報モラル」を教えているため	1 件
教材探しのため	1 件
強制的に	1 件
授業で	1 件
なんとなく	1 件

### 4.2.2 検定に対する意見・要望などの自由記述回答

「検定に対する意見・要望」について、受検者に対し自由記述で回答を求めた。自由記述欄への回答のうち、主なものを以下に挙げる。

#### ア) 検定の感想

- 私がインターネットに触れ始めた頃のルールは、電子メールなどの一行の文字数であったり、シグネチャのつけ方であったり、文字コードといった、今にして思えばインフラや標準化の不足からくるものが多かった。今回の貴団体の検定を受けてみて、時代とともにインフラ等が変わり、それとともにルールも変わっていくのだと改めて思った。一方、モラルはBBSやNetNewsの時代からあまり変わらないことも痛感した。結局は人間同士のコミュニケーションなので、あたりまえといえばあたりまえだが、非常に楽しく検定を受けさせていただきました。どうもありがとうございました。
- モラルやルールを自覚するのに、非常に良い検定だと思います。技術的なことや、常識で分かる範囲では正解したが、関連する法律など知らないことが多く、未熟な点を自覚させられました。マナーやルールに関する啓蒙活動、あるいは、関連する法律等へリンクをすると良いと思いました。
- 非常に出题範囲が幅広く、バランスがよいと思いました。SNSやブログ、スパイウェアやフィッシング詐欺など、比較的新しい内容も盛り込まれており、広く勧められる内容だと思います。私は法律・ルールのジャンルに誤答が目立ったので、知識の偏りに気付くことができました。とても有意義な試験でした。
- 信頼マークのように、自分のブログ等にスコア認定証を貼り付けられれば、今の値段でも惜しくはありません。
- セミナー等の講師という役割に興味を持ち、受験してみました。もともとパソコンは

趣味でいろいろと触っていますが、自分がどれくらいのレベルなのか腕試しという意味でも受験してみました。これくらいのことを説明できれば人々の役に立てるのであれば、ぜひそれを眠らせたままにしておかず活かすことができればと思っていますので、アドバイザー試験も検討しています。腕試し的には適度に本格的な試験を気軽に受けることができる、とてもよいものだと思います。ありがとうございました。

- 常に寛容な気持ちでインターネットを利用することが大切です。
- 設問の中に、とたんに技術レベルの高い設問が出現するのが気になりました。ルールとマナーに終始した方が良いと思います。ただ、W3C で定められているから、JIS 規格でそうなっているから、は回答として適切ではないと思います。現在のインターネット全体が規格準拠でしたらその回答で正しいでしょうが、ルールではなくマナーなのでしたら、「いかにユーザー・閲覧者を考慮するか」と言う点を問うべきではないかと思っています。
- 出題内容をもっと簡潔に、ひっかけや紛らわしい問題は必要無いと思う。
- たった 100 問しかないのに、6 時間は長すぎる。1 時間～1 時間半あれば十分だと思うが・・・今までに挑戦した人たちの（初回）スコアと、掛かった時間を見てみたい。

#### イ) 要望・提案など

- もうちょっとわかりやすく受けられると良いかもしれません。ビジネス利用者用、日常生活での利用者用などと分けてみると受けやすくなると思います。一般利用（日常生活の情報集め、身内でのメールのやり取り程度）者にとって、100 問はちょっと多くて疲れるので問題数を減らして利用者別にすると、普及しやすいと思います。
- 100 問は少し多すぎるような気がします。また、長い文章は分かりづらいものもあり、簡潔な質問文にした方が良いかもしれません。
- 100 問すべてを正しく解答することで、それらの内容を理解して、インターネットを利用することに、つながれば良いように思います。また、そうなりたいです。個人のパソコンや携帯電話に限らず、店舗、会社、公共施設でのインターネットを利用すること、公共的な内容でインターネットを利用することの問題に今後更新されるか、次のステップの検定問題が開発されることを期待します。
- サービス利用者向けとサービス提供者向けに分けた形はいかがでしょう？利用者の啓発が快適なネットライフにつながると思います。本テストは利用するだけの人にとっては少し難しいと思います。逆にサービス提供者側についてはセキュリティや法律知識などもっと掘り下げても良いと思います。
- 一般人が受けるには問題（文章、用語）が複雑。Windows/Mac/Linux 等の OS 固有名は微妙（OS/2 等現存システムで記述されていないものもあるし、商標（や宣伝効果）のからみもある）解説が簡単すぎ（問題に関する答えのみ）。関連ページへのリンクや類似ケースについても紹介したほうが良い。
- 過去の受験者に新たな検定のお知らせを送って頂くサービスはないのでしょうか？
- 受験途中にオペレーションミス等による再受験を必要とした際、入力したところまで戻ることができればよりよくなると思われれます。
- どの会社・家庭などでも、インターネットの教育、特にセキュリティ・コンプライアンス関連の教育には苦勞しております。実際、一方通行の教育では、理解してもらったのかどうか疑問符付きとなり、Web 教育の際に終了試験を課しているところも多いというのが実状です。そういった意味では、いい教材の一つと感じております。繰

り返し、かつ、定期的・継続的に実施いただけるようお願いいたします。

- 問題内容とシステムがよくできていると思うので多くの人に受験してもらいたい。最終的な認定証のごほうびがもう少し安価であれば、受験者数も増えると思う。この検定を紹介されていた本では”受験料は無料”と書いてあったので、トライしてみた。100問こなすのは結構大変だったけど、認定証に費用がかかるのは終わってからわかったので、少しショックでした。
- 受験期間が短い。もう少し期間を長くしてほしい。